

いなべ市の観光スポット INABE CITY GUIDE

阿下喜温泉

温まりやすく湯冷めにくい天然温泉。レストラン、トレーニングルーム併設。定休日：木曜日

六石温泉

自然に囲まれた温泉で疲れを癒せます。「六石高原ホテル」宿泊者は無料で利用できます。

青川峡

青と緑に囲まれた自然体験型アウトフィールド。ピグナーからベテランまで楽しめます。

三岐鉄道三岐線

自転車をそのまま持ち込める「サイクルバス」を運行。サイクリングルート「サイクルバス」コースの中で、一休したい!というときにご利用ください。

三岐鉄道北勢線 阿下喜駅

ツアー・オブ・ジャパンいなべステージのパレードスタート地点でもある、北勢線の終着駅。全国でも3路線しかない、幅のせまい「ナローゲージ」の珍しい路線になっています。

めがね橋

まるで自転車の車輪のような形をした土木遺産です。全国でも珍しいコンクリートブロック製の眼鏡橋で、三連式のアーチが美しく、北勢線の代表的な撮影スポット。

鞍掛峠

約7km、7%の勾配の峠。三重県と滋賀県の境界にあり、峠の頂上には「鞍掛トンネル」があります。(2018年2月時点では、トンネルから先は通行止め)

いなべ市農業公園

梅林公園



梅まつり
「梅まつり」は、毎年2月下旬～3月下旬にかけ、いなべ市梅林公園で開催されます。約100種類、4000本の梅が咲き乱れる様子は一見の価値あり。6月には「梅の実もぎ取り体験」も行われます。



ツアー・オブ・ジャパン
国際自転車ロードレース、ツアー・オブ・ジャパンいなべステージのフィニッシュ地点・メイン会場。大会当日には、スタジアムのような観戦席から大きな声援が送られます。

エコ福祉広場



藤原パークゴルフ場
ゴルフ未経験者でも、年齢を超えてみんなでパークゴルフを楽しめます。クラブ1本とボール1個で気軽に遊べて、道具は100円でレンタルできます。定休日：水曜日



TOJ山岳ポイント

ツアー・オブ・ジャパンいなべステージで、選手が「山岳賞」をかけて争う頂上地点に、記念撮影ができる看板とサイクルラックを設置しています。



桐林館

国登録有形文化財の、旧阿下喜小学校です。2017年より、教室の一部をアート&カフェとして改装し、「桐林館阿下喜美術館」としてオープンしています。



いなべ公園

員弁大池のほとりにある自然に囲まれた憩いの公園です。家族連れなど大勢の人で賑わいます。シンボルタワーから見る景色は絶景。休園日：月曜日



二之瀬峠 (庭田山頂公園)

東海地方のサイクリストが集う、修練の場。三重と岐阜の境界にあり、公園からの眺望が絶景です。公園には、特製のサイクルラックを設置しています。

三重県いなべ市



サイクルマップ CYCLE MAP



いなべ市サイクルツーリズム実行委員会 Tel 0594-46-6309
〒511-0592 三重県いなべ市藤原町市場115番地 (商工観光課内)

いなべ市

アクセス access

【名古屋方面から】
名古屋IC 20分 → 四日市JCT 3分 → 新四日市JCT 2分 → 東員IC 15分 → いなべ市

【豊田方面から】
豊田JCT 30分 → 四日市JCT 3分 → 新四日市JCT 2分 → 東員IC 15分 → いなべ市

【関西・北陸方面から】
最寄りのIC 名神高速道路 → 八日市IC → 関ヶ原IC → いなべ市 (40分)

【大阪・伊勢方面から】
最寄りのIC 東名阪自動車道 → 四日市IC → いなべ市 (30分、イオンタウン旗野で右折)

近鉄名古屋 近鉄(急行) 20分 → 桑名 2分 → 西桑名 35分 → 荻原 14分 → 阿下喜 (北勢線の終点)

近鉄名古屋 近鉄(急行) 30分 → 近鉄富田 (三岐線の起点) 25分 → 大安 18分 → 西藤原 (三岐線の終点)

●時刻等についてのお問い合わせ
・近鉄桑名駅 TEL 0594-22-0045
・近鉄富田駅 TEL 0594-22-0045
・三岐鉄道 TEL 059-364-2143
・三重交通 TEL 0594-72-2727
・三重交通 TEL 0594-72-2469

＜自転車安全利用五則＞

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る
・飲酒運転、二人乗り、並進の禁止
・夜間はライトを点灯
・交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- ⑤ ヘルメットを着用

2018年2月発行

ツアー・オブ・ジャパン(TOJ) いなべステージ TOUR OF JAPAN INABE STAGE



TOJは、UCI(国際自転車競技連合)公認の国際自転車ロードレースで、「日本版ツール・ド・フランス」と呼ばれる、国内最高峰のレースです。毎年5月に8日間連続の日程で開催され、8都市を転戦する「ステージレース」の形式をとり、選手の走行距離は700kmを超える過酷な戦いです。国内外より16チーム(1チーム最大6名)のプロ選手が、栄光を求めて疾走します。



そのTOJの第3ステージとして2015年より開催されているのが「いなべステージ」です。いなべ市内の藤原町・北勢町の公道を封鎖し、計128kmのコース設定となっています。勾配が最大17%の難所「激坂区間」や、テクニカルなヘアピン区間など、自然豊かな地形を活かしたコースレイアウトが、TOJ前半戦の大きな山場となっています。また、この国際レース開催地のコースを走ろうと、通年多くのサイクリストが訪れています。



TOJいなべ 🔍 検索

サイクルトレイン(三岐鉄道サイクルバス)



三岐鉄道三岐線では、電車に自転車をそのまま持ち込める、「サイクルバス」を運行しています。

駅	「西藤原」～「三里」	毎日、全ての電車をご利用できます。
間	「三里」～「大矢知」	土日祝ならいつでもご利用できます。次の期間は9時～16時の全列車でご利用できます。 3/26～4/4、7/21～8/31、12/25～1/7

サイクルバス 🔍 検索

名産スイーツ「茶っぷりん」をめぐってサイクリング!

いなべは歴史ある緑茶の産地。「いなべの茶っぷりん」とは、いなべ産のお茶を使ったプリン。こだわり茶農家と、各店の職人が作り出した個性あふれるスイーツは、味も形もさまざま。お茶の風味いっぱいのスイーツを、「食べ歩き」ならぬ「食べ走り」をしてみたいはかたがいませんか？



いなべの茶っぷりん 🔍 検索

サイクルツーリズムの取り組み CYCLE TOURISM



いなべ市では、鈴鹿山脈のふもとの豊かな自然環境や、走りやすい道路環境を活かし、2014年より「自転車を活用したまちづくり」として、サイクルツーリズムに取り組んでいます。

1年を通してサイクリストが訪れるまちになるよう、市内飲食店にサイクルラックや、エアポンプなどを設置しています。

また、キナンサイクリングチームと協力し、サイクリングイベントを開催するなど、交流人口拡大に向けて取り組んでいます。



公式ホームページ&フェイスブック

いなべのおすすめルート・スポットや、イベント情報をフェイスブック・HPで発信中! いいね&フォローお願いします。

いなべサイクル 🔍 検索



キナンサイクリングチーム

いなべヴェロフェスタ/KINAN AACA CUP



キナンサイクリングチームは、和歌山県新宮市にある株式会社キナンをメインスポンサーとするプロロードレースチームで、TOJを通じていなべステージの「ホームチーム」として、地域に根ざす活動を行っています。

TOJの開催前には、市内小学校を訪問して交通安全教室を開催し、いなべの食を堪能できるイベント「いなべヴェロフェスタ」や、アマチュア選手の育成レースとしていなべ市梅林公園で、KINAN AACA CUPを開催しています。



いなべヴェロフェスタ 🔍 検索

2016年より開催している、「食べ&走り放題ライドイベント」。いなべの食を食べつくしましょう!

KINAN AACA CUP 🔍 検索

いなべ市梅林公園で開催される、未来のプロ選手を育成するレースイベント。カテゴリーが4つあり、レースピグナーからベテランまで参加可能!

